

# 令和4年度 吉岡小の教育

学校教育目標

笑顔いっぱい吉岡小  
「いじめがなく、よく学び、元気に登校できる」児童の育成

## 経営の方針

- (1) いじめがなく、互いを認め合える心豊かな児童を育てる学校。
- (2) わかる（できる）喜びを実感できる児童を育てる学校。
- (3) 強い心と強い体をもち、元気に活動できる児童を育てる学校。
- (4) 教職員の業務改善に努め、誇りとゆとりをもって働ける学校。
- (5) 保護者にとって安心して子供を預けられる学校。
- (6) 地域に愛される学校。

### 【めざす児童像】

- ◎よく考える子ども……よ
- ◎心身共に健康な子ども…し
- ◎思いやりのある子ども…お
- ◎感性の豊かな子ども……か

### 【めざす教師像】

- ◎全ての児童を平等に大切にする教職員
- ◎学び続け、指導力を高める教職員
- ◎不祥事を絶対に起こさない教職員
- ◎児童及び同僚のために連携できる教職員

## 絶対にいじめをしない子

### ○ 一人一人の個性を尊重し合うインクルーシブ教育の推進

- ・「個別の教育支援計画」及び「個別の教育指導計画」を活用し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を充実させる
- ・いじめの早期発見・早期対応のため、組織的な対応や教育相談体制の充実を図る

### ○ 学校と家庭の連携を生かした、規範意識と自己肯定感の醸成

- ・家庭と有効な関係を築き、差別や虐待など不当な養育から守ることで豊かな心を育成する

### ○ 学校生活の全ての場所における道徳教育及び命の教育の推進

- ・「道徳教育の手引き」や映像資料及び読み物教材を効果的に活用する
- ・「いのちを大切にするキャンペーン」等を通じて話し合いや標語等の作成を行い、児童自らがいじめに関する問題を主体的に考えられるようにする



## 向上心をもって学び合う子

### ○ 「わかる（できるようになる）授業」の実践

- ・多様な学習形態、少人数指導、教科担任制を導入
- ・ICTを効果的に活用し学びの質を高める

### ○ 主体的・対話的な学びによる思考力及び表現力の育成

- ・「『思考し、表現する力』を高める実践プログラム」及び授業実践資料等を活用し授業改善を図る

### ○ 基礎基本の定着をめざしたドリルタイムの充実

### ○ 体験学習等の推進

- ・「総合的な学習（探求）の時間」の充実を図ると共に自然体験等の体験活動を推進する

### ○ 地域を生かした教育活動

- ・地域人材を活用してキャリア教育を推進する

## 明るく元気な子

### ○ 教科体育の充実と外遊びの推進

- ・校内実技研修や理論研修を通して指導力を向上させる
- ・異学年交流等集団遊びを通して心身の健康を育む

### ○ 学校と家庭の連携を生かした健康教育と食育の推進

- ・保護者等と呼びかけ、自律的に生活を管理する力を育成する
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進し、基本的生活習慣を確立させる
- ・不登校児童とその家庭に寄り添い、別室登校等の環境を整えることで学校復帰をめざす

### ○ 地域とのかかわりを生かした社会性の育成

- ・「学校を核とした県内1000か所ミニ集会」等を通して家庭・地域の教育力を高める